

(工学研究科)
公益財団法人ウシオ財団2026年度大学院奨学生

2026.4.17

1 応募資格(詳細は募集要項の【応募資格】参照)

- 1) 大学院正規課程に在籍する私費外国人留学生(中国籍を除く、在留資格「留学」)
- 2) 2026年4月1日時点で30歳以下の者
- 3) GPAが2.5以上の者(添付の「GPA算出シート」参照)
- 4) 日本語に支障がない者(JLPT N2程度)
- 5) 2026年4月以降、他の奨学金を受給しない者

Japanese proficiency equivalent to JLPT N2 level is required to apply.

2 支給額 支給期間

月額 120,000円 正規の最短修業年限まで

3 提出書類等

1) 奨学生願書(所定様式・写真貼付)

※願書内「緊急連絡先」欄は友人ではなく、指導教授等、日本在住の成人を選定のこと。

※本人の署名以外はPC入力可。

2) 奨学生推薦書(所定様式, 指導教員によるもの)

※学校名、学校長名は空欄で提出。

3) 成績証明書(学部以降全て、原本)

※GPAと成績評価係数(添付の成績評価係数算出方法参照)を鉛筆書きで記入。

4) 在留カード(両面)写し

5) 経済状況調書(所定様式)

6) 民間奨学金申請時の心得(所定用紙)

4 推薦人数 工学研究科より1名

5 応募締切 2026年4月23日(木)

6 書類提出先 工学研究科教務課国際交流係
(青葉山東キャンパス中央棟3階)

※2026年度の他の奨学金に推薦中、応募中(直接応募含む)の者は選考対象外です。

令和8年度大学院奨学生募集要項 【留学生（中国籍留学生を除く）】

※中国籍留学生は別途募集窓口あり

公益財団法人ウ シ オ 財 団

1 趣 旨

本財団の奨学金事業は、研究意欲旺盛で確固たる意志をもって学業につき、品行方正、学業優秀でありながら、経済的理由により就学が困難な学生に対して奨学資金を援助し、もって社会に有益な人材を育成することを目的とします。

2 特 徴

この奨学金の特徴は次の通りです。

- (1) 奨学金は給与とし、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職、その他一切については本人の自由とします。
- (3) 他の奨学金との併給は、原則として認めません。

但し、独立行政法人日本学生支援機構の返済義務のある奨学金、ならびに研究に直接関係する経費に限定された研究助成との併給は可能です。

3 奨学生の応募資格

本財団の奨学生となるためには、次の条件を満たす者でなければなりません。

(1) 資格

- ① 留学生（中国籍留学生を除く）
- ② 申込日現在、日本国内の大学院に在学している者。
- ③ 令和8年4月1日現在、満30歳以下の者。
- ④ 次の(ア)から(ウ)の条件も満たすこと。
 - (ア)「留学：College Student」の資格で日本に在留している者。
 - (イ)私費留学生であること。
 - (ウ)留学生として日本語に支障のない者。
(JLPT N2程度で、支障なく会話と読み書きができる程度)
- ⑤ 品行方正、学業優秀でありながら、学費の支弁が困難な者。
- ⑥ 在学学校長の推薦を受けた者。

(2) 人物

健康で、向学心にとみ、行動が学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者。

(3) 家計

学費の支弁が困難な者。（所得証明書等により各学校で確認してください。）

*家族の収入は、奨学生願書の家族状況年収（税込み）欄に明記ください。

(4) 学力

学業優秀にして在学学校長の推薦を受けた者。

目安：GPA2.5以上※日本学生支援機構の算出方法に準拠、優の割合が8割以上

※(S・A・秀・優の単位数×3+B・良の単位数×2+C・可の単位数×1) ÷ 単位合計数=GPA

(5) 家庭の教育に対する関心度

家庭、特に保護者が、本人の教育に対して十分な関心と理解を持っており、学業なかばにして不本意ながら退学するような懸念のない者。

4 採用人員

指定校大学院生（修士課程・博士課程） 8名程度

5 奨学金の額と給与の方法

(1) 給与金額

大学院生 月額 12万円

(2) 給与の期間

奨学生に採用した年の4月から遡って支給し、正規の最短修業年限の終期迄。

(3) 給与の方法

奨学金は、原則として毎月当月分を直接本人に給与します。

(毎月一定日に、本人名義の預金口座に入金します。)

6 奨学金の休止、停止又は廃止

次のような場合には、その状況に応じ、奨学金の給与を休止、停止、又は廃止することがあります。

- (1) 奨学生が休学したとき、又は長期にわたって欠席したとき。
- (2) 奨学生が原級にとどまったとき、又は卒業延期の恐れが生じたとき。
- (3) 奨学生の学業成績、又は性行が不良となったとき。
- (4) 負傷、疾病などのため成業の見込みがなくなったとき。
- (5) 奨学生として適当でない事実があったとき。
- (6) 在学で処分を受け学籍を失ったとき。
- (7) 下記 9 奨学生の義務に反するとき。
- (8) その他奨学生としての資格を失ったとき。

7 手 続

(1) 提出書類

- ① 奨学生願書 [本財団指定用紙に本人が記入。緊急連絡先は指導教授等、日本在住の成人を選定のこと。(友人は原則不可)]
- ② 奨学生推薦書 [本財団指定用紙に指導教授が推薦理由を記入のうえ、在学学校長の推薦を受けること。]

- ③ 成績証明書 [原本。大学院生は学部以降全て。原本の取得が困難な場合は成績証明書のコピー又はWEB成績書の印刷でも可。]
- ④ 住民票（発行後3ヵ月以内のもの）もしくは、
在留カード（裏面に住所記載があること）裏表コピーでも可。

(2) 提出方法

在学校から、本財団事務局宛にご提出ください。

(3) 提出期限

令和8年5月15日（金）（本財団事務局必着）

(4) 提出先

〒108-0073

東京都港区三田3-5-19

住友不動産東京三田ガーデンタワー31階

公益財団法人 ウシオ財団事務局

TEL：03-5219-6810

FAX：03-5219-6811

8 決定及び通知

- (1) 奨学生の決定は、本財団の奨学生選考委員会にて選考のうえ理事会の決議を経て行い、その結果を書面により在学学校長及び本人に通知します。
- (2) 選考の経過及び決定の理由は公表致しません。

9 奨学生の義務

(1) 誓約義務

奨学生として採用された場合には、直ちに本財団所定の誓約書（別途送付）を理事長宛提出しなければなりません。

(2) 報告義務

奨学生は、毎月生活状況報告書（日本語）を、また、毎学年終了後には成績証明書を理事長宛提出する義務があります。

なお、財団から別途報告書、レポート等の提出を求められた場合は、遅滞なく納期までに提出しなければなりません。

(3) 出席義務

奨学生のために行う本財団の各行事等については積極的に参加し、奨学生間の意識の高揚、親睦に努める義務があります。

(4) 遵守義務

本財団の奨学金給与規程その他の規程を守り、本財団ならびに在学校の指示に従い、怠りなく必要な手続を行う義務があります。

以上

ウシオ財団 GPA算出シート

学校名 _____
 氏名 _____

GPA算出のため、②単位数の欄にA・優などの数ではなく単位数を入力願います。
 ※認定・合格は計算に含めません。

高専本科	評価	②単位数	評価点	①単位数X評価点
	SS・S・A・秀・優・100-80		3	0
	B・良・79-70		2	0
	C・可・69-60		1	0
①の合計数				0
②の合計数				0
GPA				#DIV/0!

高専専攻科 学士課程	評価	②単位数	評価点	①単位数X評価点
	SS・S・A・秀・優・100-80		3	0
	B・良・79-70		2	0
	C・可・69-60		1	0
①の合計数				0
②の合計数				0
GPA				#DIV/0!

修士課程	評価	②単位数	評価点	①単位数X評価点
	SS・S・A・秀・優・100-80		3	0
	B・良・79-70		2	0
	C・可・69-60		1	0
①の合計数				0
②の合計数				0
GPA				#DIV/0!

※本紙を申請書類一式に添えて提出してください。

—奨学金申請時の心得について—

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2026.04.01

1. 申請の前に

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず予め所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2. 申請前チェックリスト

手書き・電子共通

- 申請資格、採用後の義務(認定式、交流会、定期課題等)を確認したか。
- 申請書類がすべて揃っているか改めて確認したか。
- 併給不可の他の奨学金を受給又は申請していないか。
- 面接がある場合、必ず出席できるように予め交通費、場所、日時等を確認したか。
- 学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記載したか。
- 財団が指示する記入上の注意や指定の書き方に沿った書き方をしたか。
- 記述する項目は記入欄の7割以上は記入したか。
- 記入することが無い欄は空欄とせず「0」(ゼロ)や「なし」と記入したか。

手書きの場合

- 黒のボールペンで記入したか。※フリクション不可
- 記入した申請書類は第三者が見て判読可能な文字であるか。
- 修正液(テープ)は使用していないか。※訂正の場合は訂正印を押す又は新たな用紙に書き直すこと

申請書類に不備があった場合、学内選考において、低評価となる場合があります。提出前に必ず再度確認し、下記に記名の上、本紙を申請書類一式に添えて提出してください(データ提出可)。

また、本学の推薦を経て採用された後に、他の奨学金への申請等を理由として辞退することは認められません。財団からの信頼を損なうのみならず、次年度以降の推薦枠の減少を招くなど、本学全体に不利益を及ぼす可能性があることを十分に自覚したうえで申請してください。

学籍番号:

氏 名:

※ 大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
		優	良	可	不可
4段階評価（パターン2）		A	B	C	F
4段階評価（パターン3）		100～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身 分	学部 年 MC 年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名		指導 教員		研究室 TEL
氏 名	(漢字)			既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国 籍	
東北大学 入学前の 在籍大学				年 月 卒業・修了
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分	在籍期間		
		年 月 ~ 現在		
		年 月 ~ 年 月		
	年 月 ~ 年 月			
住 居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山 国際交流会館三条第一会館 ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ) 国際交流会館三条第二会館 ユニバーシティ・ハウス片平 ユニバーシティ・ハウス長町 国際交流会館東仙台会館 県・市営住宅・民間アパート(住所)			

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏 名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*

家計状況申告書

在籍	学部 年	学部研究生	学籍番号	
	MC 年 DC 年	大学院研究生		
氏名				

家計状況

* 2025年4月から2026年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2025年10月入学の場合は2025年10月から2026年3月までについて記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

* この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例: 2023年 ○○奨学金)

--

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2026	前期	申請中	申請なし			
2025	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
2024	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった